国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

令和５年４月１４日
青森河川国道事務所

ヨシ原の環境改善と保全を目指します！

～　岩木川下流部の火入れ実証実験を実施　～

岩木川下流のヨシ原は、絶滅危惧種を含む多くの貴重な動植物が生息しています。過去には、住民によるヨシの刈り取りや枯れヨシへの火入れが伝統的に行われ、地域との共生により、環境が保全されていました。しかし、ヨシの刈り取りや火入れが行われなくなり、ヤナギなどの侵入による環境の劣化が進み、環境の改善と保持が課題となっています。

そのため、平成30年に設立された火入れ検討会において、ヨシ原の火入れの実証実験を行っており、火入れ復活に向けて今年で4回目の実証実験を行います。

実 施 日 ： 令和5年4月19日（水）　6:00～9:00
第一予備日：4/20(木)、第二予備日：4/21(金)
※天候により実施日が延期になる場合があります（時間は変更無し）
※延期周知は4/18（火）14時以降に青森河川国道事務所HPに掲載
※天候次第では当日現地にて中止の判断をする場合があります
場　　所 ： 青森県北津軽郡中泊町若宮地区
岩木川右岸河川敷1．6k～2．0k
内　　容 ： ①開会セレモニー　5:45　～　6:00
②火入れ行事　6:00　～　9:00（予定）
※火入れに要する時間は当日の天候状況等により変わってきます

〇取材については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で取材をお願いいたします。

≪発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社≫

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
電話　017－734－4521（代表）
技術副所長（河川）　三浦（みうら）　俊明（としあき）　（内線204）
建設専門官　工藤（くどう）　勝（まさる）　（内線510）
青森県中泊町
電話　0173－57－2111（代表）
環境整備課長　藤本（ふじもと）　雅久（まさひさ）

地域の伝統行事の復活をめざし
岩木川下流　ヨシ原の火入れ実験開催のお知らせ

岩木川下流のヨシ原は、絶滅危惧種を含む多くの貴重な動植物が生息しています。過去には、住民によるヨシの刈り取りや枯れヨシへの火入れが伝統的に行われ、地域との共生により、環境が保全されていました。

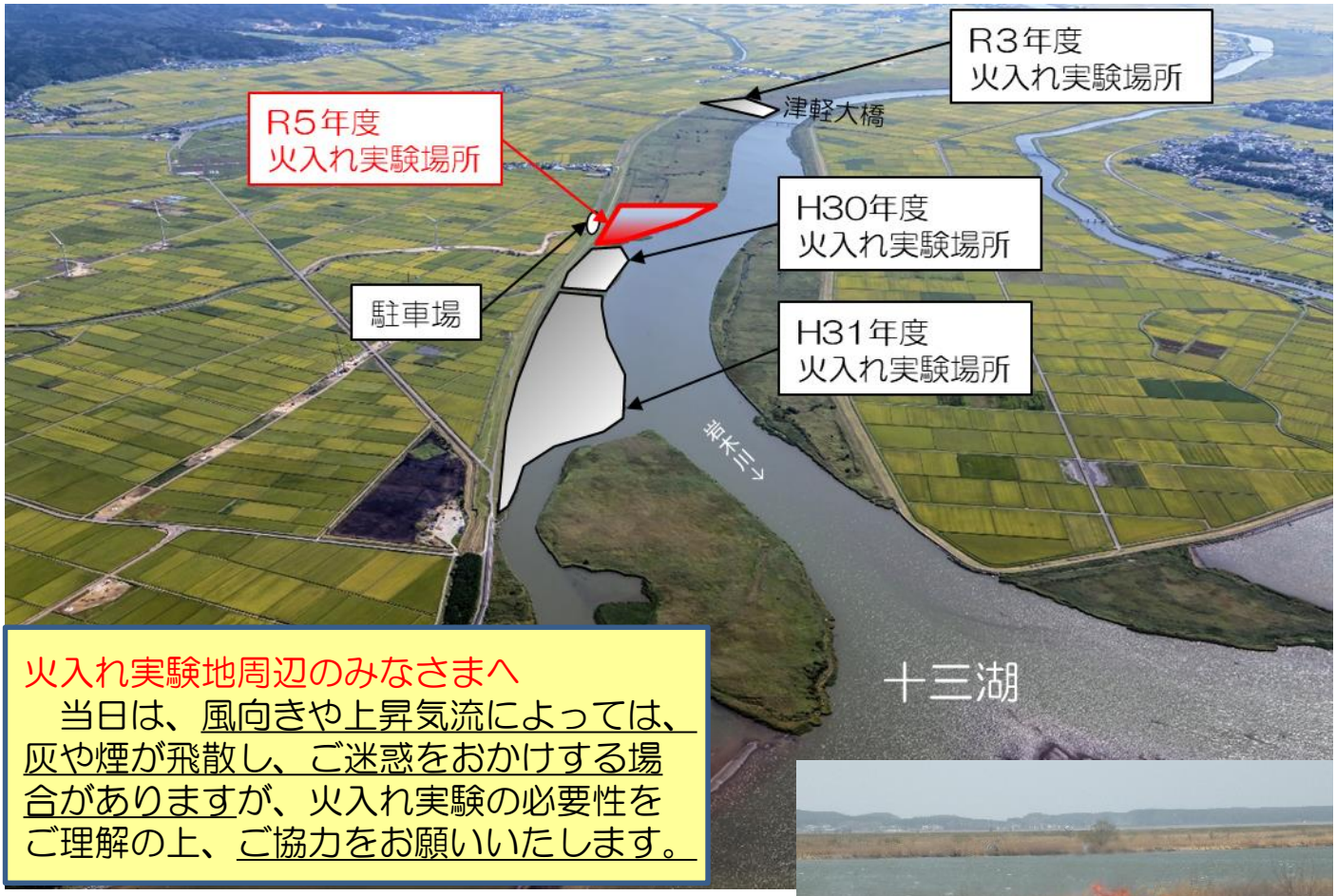
しかし、ヨシの刈り取りや火入れが行われなくなり、ヤナギなどの侵入による環境の劣化が進み、環境の改善と保持が課題となっています。

そのため、平成30年に設立された火入れ検討会において、ヨシ原の火入れの実証実験を行っており、火入れ復活に向けて今年で４回目の実証実験を行います。

試験実施日

令和５年4月１９日（水）
６：00～９：00

第1予備日　4月20日（木）
第2予備日　4月21日（金）
※時間は変わりません



火入れ実験地周辺のみなさまへ
当日は、風向きや上昇気流によっては、灰や煙が飛散し、ご迷惑をおかけする場合がありますが、火入れ実験の必要性をご理解の上、ご協力をお願いいたします。


火入れ状況

《問合せ先》
国土交通省青森河川国道事務所　河川管理課
ＴＥＬ０１７－７３４－４５２１
中泊町　環境整備課
ＴＥＬ０１７３－５７－２１１１